

2020 年 3 月 24 日

御関係者各位

一般社団法人 軽金属溶接協会
専務理事 相浦直

新型コロナウイルス感染症への対応について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止について、3月19日の政府専門委員会発表を受けて、当協会としては以下の対応をさせていただきます。

開催判断および開催方法

- ・当協会の4月以降の行事（委員会、検定等）は、関係者の安全/健康を第一優先という大前提の下で、会場（溶接会館、検定会場等）の特段の規制がなければ、基本的に開催する方針とします。ただし、延期しても大きな支障がない行事は、可能な範囲で延期します。
- ・開催する委員会等の会議は、必要最小限の議事に絞り、可能な限り短時間で会議を終わらせていただきます。
- ・遅くとも1週間前に開催判断を行います。状況に応じて直前の中止判断をさせていただきますことでもあります。

会場での対応

- ・各会場の方針に従います。
- ・部屋の換気、広さに留意し、出席者が密集せず、対面とならない配置とします。

ご出席者への依頼事項

- ・体調の悪い方（倦怠感、発熱、のどの痛み等の風邪の諸症状のある方）は迷うことなく欠席のご判断をお願いいたします。
- ・罹患した場合にリスクがある既往症（糖尿病、呼吸器疾患、心臓病等）をお持ちの方は、無理のないようご判断をお願いいたします。
- ・可能な限り、マスクの着用をお願いいたします。
- ・入室前に手洗い又はアルコール消毒をお願いいたします。

本対応措置は今後の政府発表内容など、状況変化に応じて適宜変更させていただきます。

以上